

家庭と連携した取組へ 3年生自転車教室

9日に3年生児童を対象にした自転車教室を実施しました。子どもたちへの安全指導は、7名の丹波市交通指導員の皆さんと竹田駐在さんにお世話になりました。交通指導員の方より自

転車の点検方法や交通ルールを守った乗り方を、運動場に描いたコースや簡易の信号機を活用し指導いただきました。

指導員の方々から「まわりに車が来ていないかよく見て」「青信号だからといって、右左を確認しないと危ないよ」「そうそう、前より上手くなってきた」など一人ひとりに声をかけていただき、子どもたちも一生懸命取り組みました。

最後に全員が修了証をいただき、みんな嬉しそうでした。

以前、本校で私が教諭として勤務していた時は、自転車教室は3年生の親子活動の一環で、保護者の皆さんとともに準備をしたり指導を受けたりしていました。保護者の方々も自宅付近の危険な場所を想定しながら子ども



たちの様子を見守って頂いていました。また、自転車教室終了後は学年活動第 2 弾として、親子で自転車に乗ってお出かけをするのを子どもたちも楽しみにしていたように記憶しています。コロナ禍で PTA 活動から学校主催の行事へと移行せざるを得なかったようです。

ただ、自転車をよく利用するのは、家に帰ってから、自分の家の近くであることなどを考えると以前の学年活動のように保護者の皆さんと連携した取組となるようにすべきと考えています。また、来年度統合により前山小学校の子どもたちが、自転車をどのようにして学校に持ってくるかも考えていかなければなりません。

12 日には、両校の PTA 役員さんと来年度の PTA 活動についての話し合いをしますので、その場でも自転車教室の在り方について相談していきたいと考えています。